

ナウマン通信



2021年
5月24日発行
第7号

大阪市立我孫子南中学校

なにげない考動

今日から通常授業が再開しました。これはこの間、小中学生のコロナ感染が少なく、感染も拡大していないことや感染しても重症化していないことなどから判断されたことです。しかし緊急事態宣言中であることには変わりありません。今後も感染対策をしっかり続けながらこれから学校生活を意義あるものにしていきましょう。今日の全校集会ではこのことと『あびなんの教育』についてお話ししました。少し補足しながら改めて説明したいと思いますのでしっかり読んで欲しいと思います。



大阪市立我孫子南中学校

あびなんの教育

・ あびなんの【理念】

「自立・自律」

・ あびなんの教育

「にんげん」を大切にします。

・ 具体的に身につける力

① 学力の向上

自ら学習に取り組む力

読解する力と表現する力

仲間とともに進路を考えていく力

② にんげん実践の推進

身近な生活を通して、社会の矛盾や不合理、

差別を見抜き、その解消や立ち向かえる力

③ 特別活動（生活指導・自主活動）の充実

規則正しい生活ができる力

一人ひとりの願いを認め合える関係がつくれ、

仲間の一員として行動できる力

左の表は今日以降、学級に掲示してもらいます。あびなんの一番の理念は**「自立・自律」**です。これは君たちももう十分しっている言葉です。これをただの言葉に終わらせないために具体的にどのように考えていくかを示したものがこの表です。

学力の向上とは自ら学習に取り組む力です。授業はもちろんのこと家庭などの学習を自分でやる力です。また差別を見抜き、差別に立ち向かえる力のことです。さらに規則正しい生活をし、仲間を認め、集団の一員として行動できる力のことです。

ようは**仲間を大切にすること**、もっと言えば**「にんげん」、人を大切にする**ということです。自立・自律といえば、何か自分のことだけを自分の考えでやればいいと勘違いしてしまいそうですが、決してそうではありません。そのことを忘れず本当の意味での『自立・自律』を身に着けてほしいと思います。そこで今日は一つエピソードを紹介したいと思います。校長先生が最近うれしく思った出来事の一つです。

校長先生は毎朝、杉本町の駅から歩いて学校に通っています。



歩道を歩いているとよく前を歩いている2人の3年生の女子生徒がいます。二人並んで騒ぐこともなく歩いていますが、後ろからきた校長先生の気配を感じると、どちらともなく一人が後ろに回り道を空けてくれるのであります。きっと誰が来ても今やるべきことを考えて『考動』しているのだと思います。大人でもわかっているながらしゃべり続けている人がいます。人のことよりも自分のことが大事なのでしょう。でも彼女たちの何気ない考動こそが本当の自立・自律ではないでしょうか。あびなんにはこんな生徒がたくさんいると信じています。